

# 農業ひろさき

2020年3月1日 (第169号)

(令和2年3月1日)

編集と発行：弘前市農業委員会

弘前市大字上白銀町1-1 前川本館3階 電話0172-40-7104



## 第14回 農業後継者りんご整枝せん定講習会兼競技会

1月22日、市農業委員会主催の第14回農業後継者りんご整枝せん定講習会兼競技会を、市りんご公園で開催し、農業後継者がせん定の技術と知識を競い合いました。



参加者に激励のあいさつをする成田会長(左)

この講習会兼競技会は、せん定の技術の向上と参加者同士の交流を目的として毎年開催しているもので、今年は市内の若手生産者6組(3人1組)と個人1人の19人が参加しました。

競技会に先立ち行われた青森県りんご協会の成田淳逸特別講師による模範せん定講習会では、「りんごの樹勢や花芽の状況を見極め、次の年にりんごを实らせる枝を考えながら切る」などのアドバイスを聞きながら、参加者は真剣にせん定技術を学んでいました。



せん定技術を指導する講習会と競技会の様子

競技会では、団体の部と個人の部で行われ、参加者それぞれに割り当てられた一本の樹をせん定する実技試験とりんごに関する知識を問う筆記試験を行い、総合評価での団体の部優勝には津軽みらい農協石川地区青年部が、個人の部では伊藤公介さん(津軽みらい農協石川地区青年部)が優勝の栄冠を勝ち取りました。

..... 競技会の結果は次のとおりです(敬称略) .....

### ◆弘前市長賞(優勝した団体と個人)

弘前市農業委員会会長賞(優勝～第3位の団体と個人)

◎団体の部 優勝…津軽みらい農協石川地区青年部

準優勝…船沢青年部

第3位…青年交流会

◎個人の部 優勝…伊藤公介(津軽みらい農協石川地区青年部)

準優勝…小田桐勇人(津軽みらい農協石川地区青年部)

第3位…平岡孝堂(船沢青年部)

### ◆青森県りんご協会会長賞(実技で優勝した団体と個人)

◎団体の部 相馬農業青年の会B

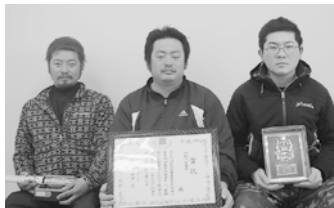
◎個人の部 竹谷洋一(船沢青年部)



実技団体の部 優勝  
相馬農業青年の会B



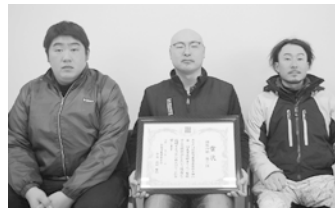
実技  
個人の部 優勝  
竹谷洋一



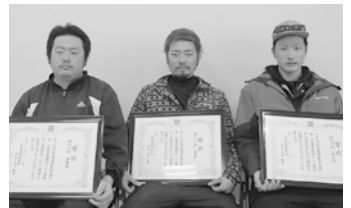
団体の部 優勝  
津軽みらい農協石川地区青年部  
伊藤公介、小田桐勇人、工藤敏修



団体の部 準優勝  
船沢青年部  
笹 大樹、竹谷洋一、平岡孝堂



団体の部 第3位  
青年交流会  
工藤達也、小林靖典、本間将仁



個人の部 入賞  
優勝 伊藤公介(中)  
準優勝 小田桐勇人(左)  
第3位 平岡孝堂(右)

## 農業委員会合同研修会

1月24日、市農業委員会定例総会後、農業委員と農地利用最適化推進委員による合同研修会を開催しました。

研修会は、「人・農地プランの実質化等について」と題し、青森県構造政策課の石川主幹から、農地バンクの5年後見直しについての現状と課題や手続きの簡素化、地域の話し合いによる再活性化の対応、農業委員・推進委員のコーディネーター役の重要性などについて話されました。

また、市環境課職員からは、ごみの排出量の推移や家庭系一般廃棄物・事業系一般廃棄物(農業活動からでるごみ)の現状などを聞き、参加した委員はごみ減量化に向けて意識を新たにしていました。



# 『パワーアップる! 弘前産りんごPRキャラバン』

弘前りんごの会(会長・櫻田宏市長)は、昨年10月から東京・大阪・福岡など全国12エリアにおいて「パワーアップる! 弘前産りんごPRキャラバン2019」を実施し、弘前産りんごを強力にPRしました。

今年度で9回目を迎える同キャラバンでは、市場や量販店でのPRメッセージ発信のほか、弘前産りんごに特化した売場で、1週間にわたる「弘前アップルウィーク」を同時開催いたしました。

また、日頃から弘前産りんごを取り扱っていただいている市場・流通関係者へのトップセールスや表敬訪問を展開したほか、市場開放イベントなどの集客力の高い地元イベントと連携したPRや各量販店でのりんご生産者動画の放映、そして、りんごファンの年齢層拡大のため、幼稚園や小学校をターゲットにした、りんご食育授業の展開強化、親子りんご料理教室の実施など、さまざまな取り組みを行いました。



「りんご食育授業の様子」

12エリアのいずれの会場も、多くの人で賑わい、令和元年産りんごの食味の良さを消費者に直接訴えかけ、弘前産りんごを多くの消費者へ届けることができたとともに、着実に「りんごのまち 弘前」の知名度アップとリピーターの確保へ繋げ、弘前産りんごの消費拡大に努めました。



市場でPRする櫻田市長



量販店への表敬訪問

## 令和元年度りんご栽培講座

- ◆日時 3月11日(水)～13日(金)  
午前10時～12時 / 午後1時～3時
- ◆場所 市りんご公園(清水富田寺沢)  
「りんごの家」2階研修室・園地
- ◆内容
  - ・りんごの剪定(実技あり)
  - ・これからの有望品種と栽培について
  - ・今年の病害虫防除のポイント
- ◆講師 青森県りんご協会職員
- ◆受講料 無料
- ◆定員 30名(原則、3日間受講できる方で、事前の申し込みが必要です。)



- ◆注意事項
  - ①筆記用具は各自お持ちください。
  - ②剪定実技は野外で実施のため、防寒対策は各自をお願いします。
  - ③講座内容の日程は、天候などにより変更する場合があります。

■問い合わせ・申込先 市りんご公園 ☎36-7439

## 農地転用、その前に・・・

### 農振除外申出4月30日締切り

市では、農業振興のために利用・保全すべき土地を、『農用地区域』として設定しています。

この区域内の農用地を住宅用地や農業用施設用地(倉庫、資材置き場など)といった耕作以外の目的に使用する場合は、市が設定している区域から除外するなどの手続きが必要となります。農振除外の手続きは、6か月以上の期間を要します。また、4月30日を過ぎますと、次回は7月31日が締め切りとなる予定です。

なお、受付・相談は、農用地の所在する各地区の担当課窓口で行っています。

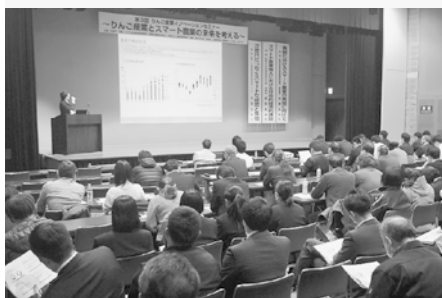
#### ■問い合わせ先

- 【弘前地区】農政課計画推進係(市役所前川本館3階)  
☎40-7102
- 【岩木地区】総務課農林係(岩木庁舎1階)  
☎82-1621
- 【相馬地区】総務課農林係(相馬庁舎1階)  
☎84-2111



## 第3回りんご産業イノベーションセミナー ～りんご産業とスマート農業の未来を考える～

市は、2月3日市民文化交流館において、第3回りんご産業イノベーションセミナー/りんごスマート農業展示会を開催しました。



りんご産業イノベーションセミナーには、農業関係者や農業高校の高校生ら約160名の参加があり、スマート農業に関する3名の講師からの基調講演に熱心に耳を傾け、りんごで活用できるスマート農業の現状や課題について情報を共有しました。

また、りんごスマート農業展示会では、アシストスーツやロボット草刈機等の展示が行われ、りんご生産者とメーカーがりんご園地で活用できるかどうかについて活発に意見交換を行うなど、実用化に向けて関心が高まりました。



農地利用最適化推進委員または農業委員へ

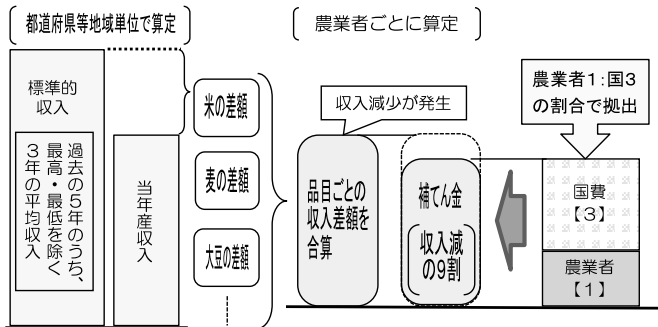
# 経営所得安定対策の概要について

「畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）」及び「収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）」の対象者は、認定農業者、集落営農、認定新規就農者となっており、いずれも面積規模要件は問いません。担い手の方が、幅広く参加できる制度となっています。

ゲタ・ナラシ対策に加入を希望される方で、認定農業者等となっていない方は、令和2年産の加入申請期限【令和2年6月末】までに、認定農業者や認定新規就農者となっておいただく（いずれも5月までに手続きが必要）か、集落営農を組織または集落営農へ加入していただくことが必要ですので、お早めに準備をお願いします！（認定農業者の方は、更新手続きをお忘れなく）令和2年収入保険に加入された方は、ナラシ対策との重複加入はできませんのでご注意ください。

## ◎収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

- ◆交付対象者 認定農業者、集落営農、認定新規就農者を対象（面積要件はありません）
- ◆交付対象品目 米（備蓄米含む）、麦、大豆
- ◆補てん額 当年産の販売収入の合計が、標準的収入を下回った場合に、その差額の9割を国からの交付金と農業者の積立金で補てんします。

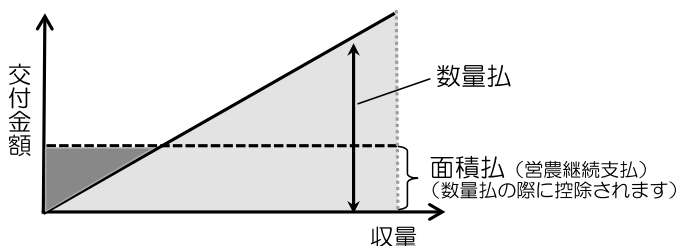


## ◎畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

- ◆交付対象者 認定農業者、集落営農、認定新規就農者を対象（面積要件はありませんが、播種前契約書などに基づく生産が必要です）
- ◆交付対象品目 麦、大豆、そば、なたね

交付対象作物	交付単価
小麦	20,000円/10aの面積払 品質に応じて4,640円～8,810円/60kgによる数量払
大豆	20,000円/10aの面積払 品質に応じて8,780円～10,830円/60kgによる数量払
なたね	20,000円/10aの面積払 品質に応じて7,280円～8,020円/60kgによる数量払
そば	13,000円/10aの面積払 品質に応じて11,690円～13,800円/45kgによる数量払

- ※1 数量払を基本。面積払は、当年産の作付面積に基づき数量払いの先払いとして支払い（全国一律単価）
- ※2 面積払の交付対象農地は畑作物が作付けられた水田及び畑地。畑地は登記簿上の地目が「雑種地」等であっても対象。



## ◎水田活用の直接支払交付金

食料自給率・自給力の向上を図るため、飼料用米、麦、大豆など、戦略作物の本作化を進め、水田のフル活用を図る。

交付対象作物	設定段階	交付単価(円/10a)
麦・大豆	国	35,000
収量向上メニュー 取り組みの場合(注1)	市	麦: 13,400
		大豆: 17,600
飼料用米・米粉用米	国	収量に応じ 55,000～105,000
	県	複数年契約(3年以上) 多収品種+多肥栽培
WCS用稲(稲発酵粗飼料)	国	20,000
加工用米	国	9,000
そば・なたね	県	80,000
新市場開拓用米	県	20,000
	市	生産性向上の取り組み 【新】複数年契約(3年以上)
枝豆、トマト、ミニトマト ピーマン、ニンニク	市	9,000
ナス、アスパラガス、玉ねぎ、 きゅうり、とうがらし、セリ	市	5,000
ばれいしょ、シュンギク、レタス、 ほうれんそう、シソ、ねぎ、 はくさい、青さやえんどう、 ブロッコリー、メロン、そらまめ、 いちご、小松菜、カリフラワー、 もも、キャベツ、パセリ	市	34,000
【新】だいこん、にんじん かぼちゃ、とうもろこし	市	23,000
高収益野菜(拡大分)(注2)	県	45,000
		契約栽培による上乗せ助成 27,000

※県、市段階の単価については、目安であり、予算の配分や取組実績により変更となる場合があります。

注1) 市が設定している栽培技術(額縁明渠ほか)の取り組みを2つ以上取り組むことが必須となります。

ただし、例外もあります。

注2) 高収益野菜(拡大分)の詳細は以下のとおりです。

対象作物 (15品目)	要件
にんにく、ごぼう、ながいも、だいこん、にんじん ねぎ、えだまめ、かぼちゃ、キャベツ ばれいしょ、アスパラガス、ブロッコリー とうもろこし、こかぶ、たまねぎ	・対象品目の合計面積が24a以上拡大 ・契約栽培に取り組む場合はさらに上乗せ助成

### ■問い合わせ先

#### 【経営所得安定対策等に関すること】

東北農政局青森県拠点経営所得安定対策チーム

☎017-777-3512

#### 【米の需給調整に関すること】

弘前市農業再生協議会事務局（農政課水田対策係）

☎40-0656

「農地に関するご相談」は、お近くの

# りんご黒星病対策事業

- 【りんご黒星病耕種的防除対策事業】  
落葉処理や黒星病に感染した摘果・摘葉の処理に係る人件費及び処理に要する機械借上げ料などに対して補助します。
- ◆対象者 農家、農家で構成された2戸以上の団体、農地所有適格法人
- ◆補助率 1/2 (面積に応じ上限あり)  
例) 2畝未満のりんご畑…上限50,000円

## 令和2年農作業臨時雇用標準賃金を決めました

市農業委員会では、令和2年の農作業臨時雇用標準賃金について、下表のとおり決めました。

作業員の臨時雇用や農作業を委託する場合に、農業者の皆さんの目安にしてもらうため毎年設定しているもので、当事者間で賃金を取り決める際の参考としてご利用ください。

作業名		金額(円)	備考	
雇用賃金	田植え	6,400	1日(8時間)当たり まかない抜き	
	水稲防除	6,400		
	稲刈り	6,400		
	整枝せん定	9,700		
	人工授粉	6,400		
	摘花・摘果	6,400		
	袋かけ	6,400		
	除袋・葉とり・収穫	6,400		
	農作業一般	6,400		
オペレーター	トラクター	1,000	1時間当たり まかない抜き	
	乗用田植機	1,000		
	コンバイン	1,000		
	スピードスプレヤー	1,000		
請負料金	水田耕起	5,200	10ア当たり 機械・運転手付き まかない抜き	
	畑耕起	5,000		
	荒かきのみ (または、代かきのみ)	4,500		
	荒代かき	6,000		
	田植機	苗なし		5,800
		稚苗付き		19,300
		中苗付き		26,000
	コンバイン	乾燥なし		16,500
		乾燥まで		27,000
	ロールベアラー	3,700		1俵当たり(生脱穀)
乾燥機	1,300			
スピードスプレヤー	4,600	1,000%、薬剤費別		

(注)実労働時間は1日当たり8時間を標準とし、超過した場合は時間当たりで換算してください。

※参考 青森県最低賃金は、令和元年10月4日から時給790円に改定されました。

■問い合わせ先 農業委員会農政係 (市役所前川本館3階)  
☎40-7104

市では、りんご黒星病などのまん延を防止するため、2事業を令和2年度に予定しています。

- 【りんご黒星病発生防止対策事業費補助金】  
園主の同意を得た放任園の放任樹の伐採、伐根及び撤去を行う地域の団体に対して補助します。
- ◆対象者 組織及び運営に関する規約などがある地域の団体
- ◆補助金額  
・放任園状況調査・伐採などに係る交渉経費(定額) 15,000円  
・放任樹処理対策経費  
実支出額または①、②のいずれか低い額  
①伐採18本以上/10アあたり 44,683円  
②伐採18本未満/10アあたり1本につき 2,482円  
※本事業は、3月定例市議会における予算案の可決をもって実施します。
- 問い合わせ先 りんご課生産振興係 (市役所前川本館3階)  
☎40-7105

## 令和2年度【りんご共済】加入申込締切<3月25日まで>

近年続く異常気象に備えて、「総合短縮方式」・「特定危険方式(被害限定補償)」の加入申し込みを受け付けています。

○農家負担額(賦課金を除く)の一部の助成を予定しています。

○国が掛金の半分をあらかじめ負担!

○防風ネット・防霜ファンがあればさらに割引!


加入を検討している方や内容を詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先 青森県農業共済組合ひろさき支所 果樹課  
☎28-5700

## 農地流動化情報は、市のホームページからも情報提供!

農業委員会では、農地の有効利用と遊休農地解消対策として、「農地を貸したい、売りたい」または「借りたい、買いたい」などの情報を提供しています。

☞ 農業・商工業 > 農業情報 > 農地に関すること > 農地流動化情報



## 「農業ひろさき」に掲載する広告募集

市農業委員会では、民間事業者の事業活動を推進するため、「農業ひろさき」に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは市ホームページでご確認ください。

◆掲載位置 最終面の下方

◆1回の掲載料(いずれも白黒)  
・第1号 縦45ミ×横84ミ以内 8,000円  
・第2号 縦90ミ×横84ミ以内 16,000円  
・第3号 縦42ミ×横180ミ以内 16,000円

◆申込期限 掲載を希望する号の50日前

◆検索方法 (市ホームページ)

「トップ」→「有料広告募集案内」→「農業ひろさき」

■問い合わせ先 農業委員会農政係(市役所前川本館3階)  
☎40-7104

